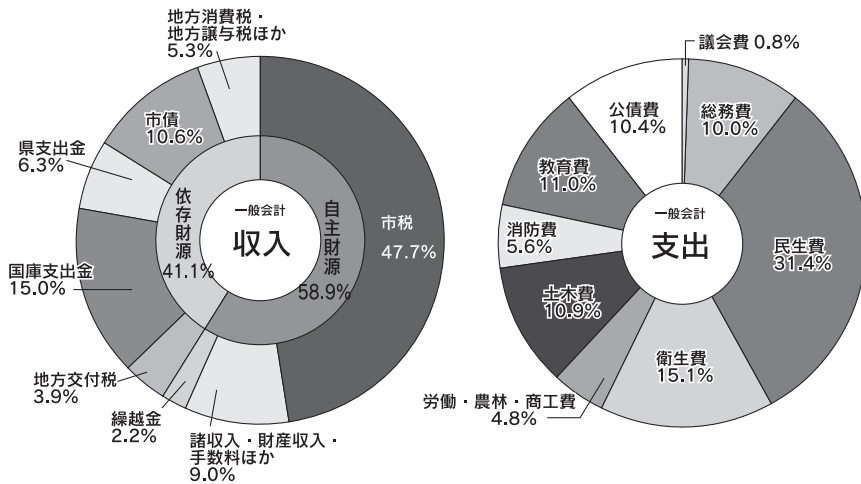


# 平成26年度決算審査

## 一般会計決算

収入	支出
364億9,593万円	356億7,189万円

総務、福祉教育、経済建設の各常任委員会では、平成26年度一般会計ほか各種会計歳入歳出決算について、計6日間にわたり詳細な審査を行いました。各委員長による審査経過の報告の主な内容をお知らせします。



(9月16日、17日)

所 管 一 般 会 計



### 自主運行バス運行委託事業

**Q** 委託金額は前年度実績に応じて算出され、中郷北部ふれあい号に対する委託料は利用者1人あたり約316円であったが、これに対する見解は。

**A** 運行委託事業は県からの補助金があるので、中郷北部ふれあい号について市が実質的に負担している金額は約400万円となり、1人あたりでは216.9円となる。国土交通省中部地方整備局の調査結果では定時定路線型バスに対する自治体の平均負担額は1人あたり400円であり、三島市の負担はかなり少ないものである。

**意見** 他の自治体との比較は、三島市と同規模や似たような地形の自治体と比較すべきではないか。また、赤字路線の補填だけでなく、将来の公共交通のあり方の検討を進めてほしい。

### 人件費の時間外勤務手当

**Q** 平成25年度と比較して時間外勤務手当が増えているが、子育て中や介護をしている職員への職場配置に関する配慮はあるのか。

**A** できる限り子育て中や介護をしている職員への配慮はしているが、限られた人員のため完全とは言い切れない。また、例外的な事業などに対する人員配置はしていないため、部長の判断により、同じ部内で職員を一時的に異動させる制度を活用していく。



### 放課後児童クラブの整備

**Q** 北小学校に第二放課後児童クラブを新設したが、ファシリティマネジメントの推進に取り組む中、空き教室の利用は検討したのか。

**A** 北小学校は児童数も大変多く、空き教室もなかったため、学校と協議し、第二放課後児童クラブを新設した。今後の整備については、学校側でも教室をいろいろな用途で利用しているが、放課後児童クラブが開設できるよう、学校などにもお願いしていく。



## 特別会計決算

会計	収入	支出
国民健康保険	128億6,574万円	126億806万円
介護保険	69億4,804万円	67億6,358万円
後期高齢者医療	11億965万円	11億546万円
墓園事業	1,022万円	573万円
下水道事業	30億4,169万円	30億458万円
楽寿園	311万円	311万円
駐車場事業	7,862万円	6,941万円
合計	240億5,707万円	235億5,993万円

## 公営企業会計決算 (水道事業会計)

区分	収入	支出
収益的収支	13億9,075万円	14億2,925万円
資本的収支	1億9,320万円	10億5,377万円



(9月14日、15日)

所管	一般会計
	国民健康保険特別会計
	介護保険特別会計
	後期高齢者医療特別会計

(9月10日、11日)

所管	一般会計
	墓園事業特別会計
	下水道事業特別会計
	楽寿園特別会計
	駐車場事業特別会計
	水道事業会計



### 小中学校の 非構造部材耐震事業

**Q**平成26年度は、屋内運動場や柔剣道場の天井材および照明器具などの落下防止対策工事が実施されたが、耐震化率はどのようになったのか。

**A**平成25年度に文部科学省から平成27年度末までに屋内運動場などの天井材および照明器具などの落下防止対策を完了させるように要請があった。三島市では対策工事を平成26年度と27年度に実施し、屋内運動場などの非構造部材の耐震化率は100パーセントとなった。

### 公園借地料

**Q**公園借地料が前年度と比較して約300万円増えている。温水池公園の公園借地料が増えているが、借地料が増えていく中で、どのような経緯で温水池公園を借りることになったのか。

**A**温水池は源兵衛川から松毛川まで続く回遊ルートの中継地点として、重要な場所と位置づけている。

しかし、温水池公園は中郷用水組合の用地であり、購入するのが難しいため借地している。公園内の一部だけ借地料を支払い、温水池全体を公園として借地している。



### 市営駐車場の起債償還後の経営のあり方

**Q**平成26年度で起債の償還が終わったが、今後の経営のあり方についてどのような検討をしてきたか。

**A**老朽化が進む市営駐車場については、売却できるならば、それを新たな財源として活用し、まちづくりに生かせると考えている。それ以外には、効率のいい運営の仕方や、市営駐車場の利用の向上について検討している。